

人的資本経営の高度化に向けた 全社横断ワーキンググループ(WG)活動とKPIについて

当社では、人的資本経営の高度化に向け、以下3領域において全社横断のWG活動を推進しています。
推進にあたり、KPIを定め、測定可能かつ当社の状況について客観視できる指標を設定しています。
コーポレートと事業ラインが連携し、これらの施策を進めていきます。

領域	健康	成長	働きがい
達成目標	心身ともに健康で安心して生き活きと働くことができている。 また、一人ひとりが積極的に心身の健康づくりに取り組んでいる 統合WB調査指標／ 2026年実施 心身ともに健康・ 安全で働けている 4.0pt以上 (2023年結果: 3.58)	社員一人ひとりが、世代を問わず成長意欲を持ち、自身のキャリア 目標・自己実現に向かって主体的に挑戦し、成長実感を得ている 統合WB調査指標／ 2026年実施 仕事を通じて 成長を実感している 4.0pt以上 (2023年結果: 3.50)	仕事の意義、やりがい、働きがいを実感し、日々の仕事に楽しみ や喜びを感じている 統合WB調査指標／ 2026年実施 仕事の意義・やりがい・ 働きがいを感じている 4.0pt以上 (2023年結果: 3.43)
2024年度 主な 取り組み	ホワイト500トッププレイヤー水準への到達 ワークライフバランスを保つ時間確保・休暇取得の推進 アサーティブコミュニケーションの導入 セルフコンディショニングスキルの向上	キャリア自律の向上 キャリアプラン策定と上司との対話によるプラン明確化 コーチング力向上による上司のキャリアサポート強化 キャリアマップ公開によるジョブ別の必要スキルの明示・ 標準ジョブディスクリプションの全社公開	やりがいの向上 会社のPurpose理解・My Way[※]策定・策定支援 社内公募制度活性化施策による挑戦機会の提供 ※自分の人生におけるPurpose(志)

日経統合ウェルビーイング調査(伊藤版Well-beingスコア):一橋大学CFO教育研究センター長・伊藤邦雄氏監修のもと、Well-being Initiative経営委員会において質問内容を精査した社員のWell-beingを測定するための指標。
5領域・計56問の設問から構成されている。カテゴリ別Well-beingは5点満点で評価され、一部指標で4.0pt以上獲得を達成目標としている。